

1. (1月組長会報告のまとめ)・11月20日(火)長期未整備公園緑地の新たなプログラムを受けて借地対応オアシスの森事業」に対する新池周辺の住民らによる「具体的な活動方針についての検討会」(役員他7名参加)・11月27日(火)(名大環境研)藤巻町の喫緊の課題の解決方法についての相談。(高取先生、藤森氏、役員5名)・12月8日(土)藤巻班活動日、(岡田班長他4名)・12月19日(水)(太極拳サロンの後)私道の不在地主に対し新プログラム等の連絡、借地対応などについて議論(役員+江藤氏)・1月12日(土)藤巻班活動日(岡田班長他5名)

2. (1月組長会以降の報告)：(場所特記なきは藤巻町集会所)

・1月24日(木)14:30~17:00(名城大学ナゴヤドーム前キャンパス)地まち Camus「人を育てる組織運営」大ナゴヤ大学理事長 大野 嵩明氏、グループワーク(岡田、池田)

・2月6日(水)11:25~12:30(太極拳サロンの後)藤巻の”さと”を育む会の予算および、春まつりの日程・内容(チョコレートづくり、山田美術館めぐり、藤巻マップづくりなど)について検討した。(岡田、岩瀬、黒澤、山田、池田、林)

・2月9日(土)10:00~12:00 藤巻班活動日、藤棚の作り替え(とりあえず柱を取り換えた(服部、岡田、岩瀬、築山、池田))

・2月16日(土)14:00~15:30(建昌寺)長期未整備公園緑地の新たなプログラムに対する名古屋市の東山公園(名東区)地区説明会 市側の説明の後、藤巻町および山香町の住民から多くの質問(3参照)があり、それらに対し、都市計画課(小林主査)および緑地事業課(猪俣主事)から回答があり、とくに指定解除地域と非解除地域との境界についてはエリアを絞って相談したいとの説明があった(藤巻町側：役員他17名以上)

3. 長期未整備公園緑地の第2次整備プログラムに対する名古屋市の東山公園(名東区)地区説明会：2月16日(土)14:00~15:30(建昌寺)市側の説明の後、質疑応答に入った。

藤巻町：A氏(Q：下水と道路の不備で困っている、「削除区域」になれば高層マンションの心配がある)A：風致地区の縛りは存続するので高さ制限等は継続。

B氏(借地対応の所有地について、税金負担に耐えられない。市が買ってほしい)

C氏(道路を先行取得して欲しい。…高速道路の時は水道が通った)

D氏(「借地対応」区域の今後の計画推進に当たっては、“一般市民のため”という視点だけでなく、”住民“のことも考慮して進めてほしい)

E氏(「削除区域」になれば、税金の優遇がなくなるので、その見返りとして道路拡幅などの行政サービスも一般並みにやってほしい)

F氏(Q：「削除区域」の確定時期はいつか?)

山香町：

G氏(Q：都市計画の変更スケジュール、削除検討区域内の市有地の今後の利用計画)

H氏(Q：土地測量の費用負担と市による買取り条件が厳し過ぎたのでそのまま…)

I氏。(Q：騙されて買った土地。市が買い上げてほしい…)

J氏(Q：10年程前には市の説明では、「そのまま住み続けることが可能」、今回の見直しに至った経緯は？インフラ整備を含めて市が区画整理してくれないか…)



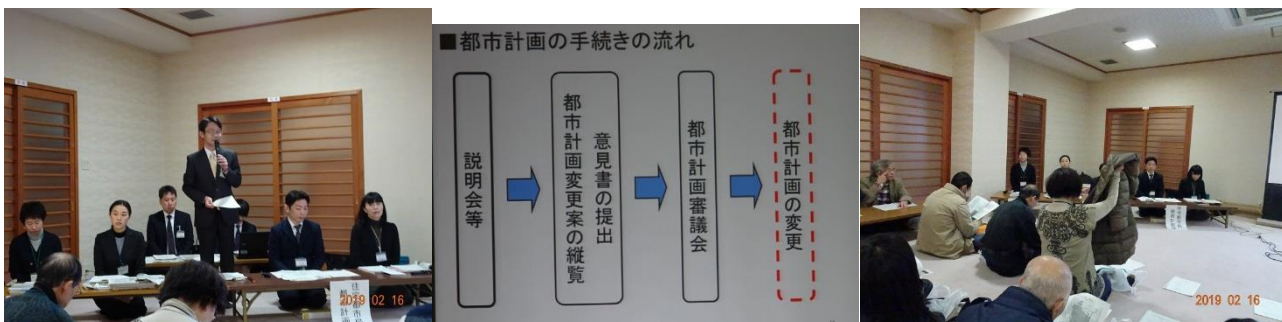
1月24日 地まち Camus



2月6日 太極拳サロン後の検討会



2月9日 藤巻班活動日



2月16日 長期未整備公園緑地第2次整備プログラム名古屋市説明会